

我が国の こどもの予期せぬ事故の実態と予防

国立成育医療研究センター
植松悟子

本日の講義内容

1. 我が国の子どもの予期せぬ事故の実態
2. 事故予防
3. グループワーク やってみよう！事故予防

1. 我が国の こどもの予期せぬ事故の実態

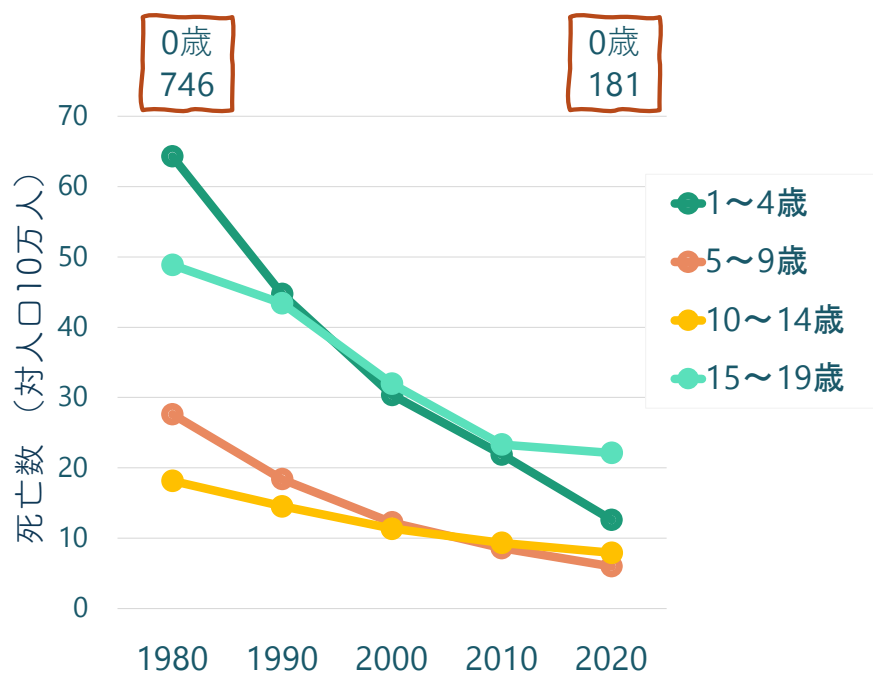
本日の内容

こどもの死亡原因 2023

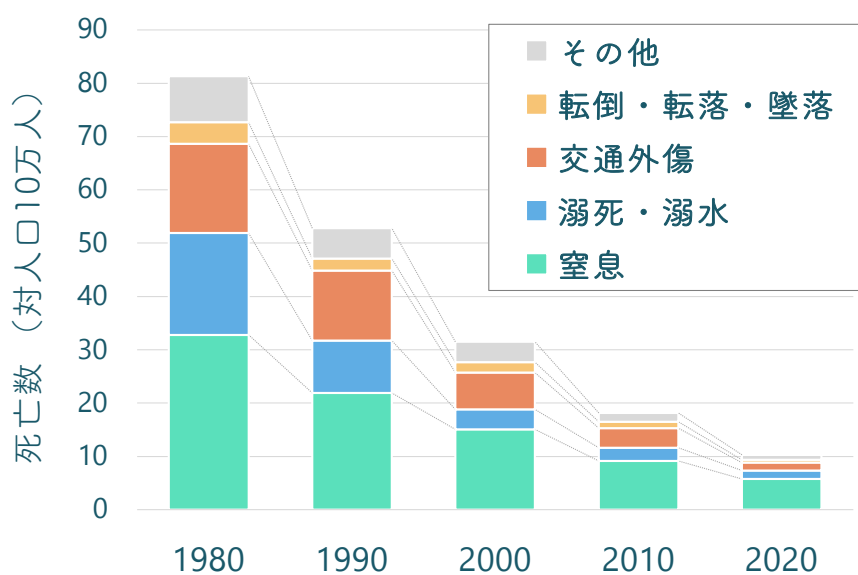
	第1位	第2位	第3位	第4位	第5位
0歳 (1,325名)	奇形等 464	周産期呼吸 障害等 188	不慮の 事故 72	出血性 障害等 50	SIDS 44
1～4歳 (556名)	奇形等 143	悪性 新生物 57	不慮の 事故 45	心疾患 13	COVID-19 20
5～9歳 (340名)	悪性 新生物 83	不慮の 事故 45	奇形等 39	インフル エンザ 21	新生物 心疾患 14
10～14歳 (470名)	自殺 120	悪性 新生物 81	不慮の 事故 51	奇形等 39	心疾患 20

e-Stat 政府統計の総合窓口 2023年調査より作成

小児死亡数の 年次推移



e-Stat政府統計 より作成

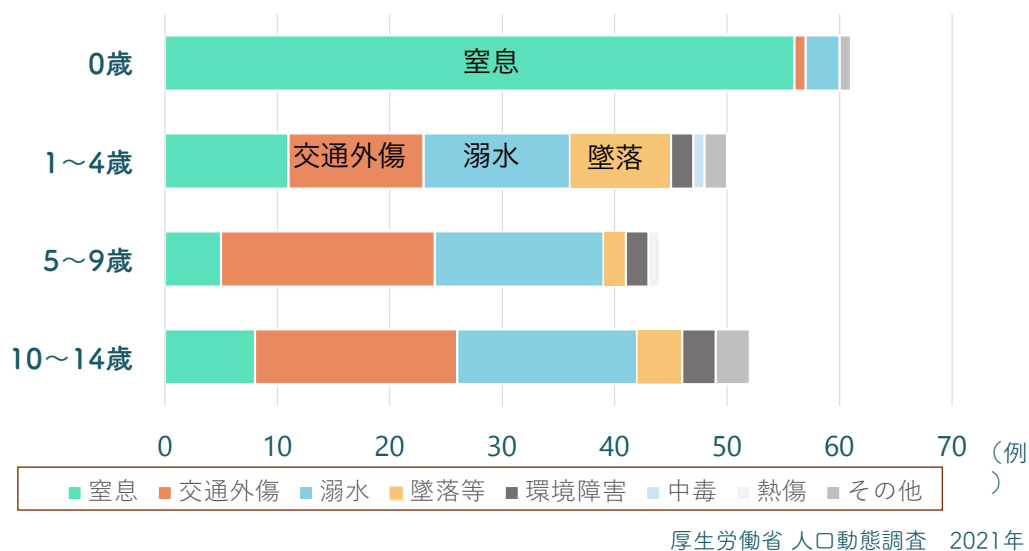


e-Stat政府統計 より作成

不慮の事故 死亡数 年次推移

(15歳未満)

不慮の事故 死亡の内訳（年齢別）



墜落による外傷の転帰（中国）（0-17歳）



Jiangxi injury survey: child injury report. Jiangxi, Jiangxi Center for Disease Control, The Alliance for Safe Children, UNICEF-China, Jiangxi Provincial Health Bureau, Chinese Field Epidemiology Training Program, 2006



2. 事故予防

本日の内容



2-1. 事故予防クイズ

作成 富田慶一

本日の内容



問題

この部屋には、こどもにとって、

“どんな危険がある”でしょうか？

また、“どんな予防策が考えられる”でしょうか？



解答



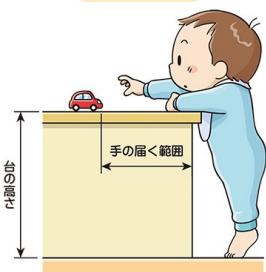


《予防策》 窓やベランダ

- ・そばに足場になるようなものを置かない
- ・定期的に劣化がないかを点検
- ・子どもの手の届かない位置に補助錠を付ける
- ・こどもをひとりにしない

消費者庁HP Vol.608 転落に注意! - 窓やベランダ周りを今一度確認を!





子供の手の届く範囲は
「台の高さ+手の届く範囲」

1歳児：約90cm
2歳児：約110cm
3歳児：約120cm



《予防策》 熱いもの

- ・こどもの手が届かない場所（テーブル中央）に置く
- ・テーブルクロスやランチョンマットは使わない
- ・電気ケトルやポットの電源コードにも注意！

消費者庁HP Vol.618 熱い食べ物や飲み物などによるやけどに御注意ください！





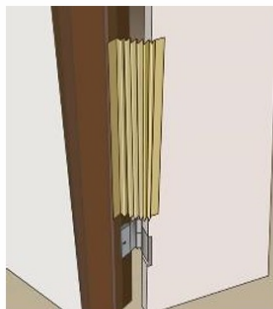
《予防策》
誤飲/誤嚥して危険な物質は、こどもの手の届かない場所に置く

消費者庁HP Vol.649 加熱式たばこの誤飲に注意!





小児科学会HP Injury Alert No.90 類似事例1



市販の指はさみ防止グッズ

東京くらしWEB ドアによるはさみ込みに注意しましょう！

世の中にはできないこともある…

変えられる
もの

変えられない
もの

こどもの特徴

からだ 小さい

気道細い、頭部大きい、重心高い

身体能力 発達段階

運動機能

視界

歯で物を噛み砕く力・飲み込む力

認知機能 発達段階

危険予知能力

自己抑制能力

興味の対象にだけ関心が集中しやすい

2-2.事故予防 の概要

本日の内容

事故予防の原則 3つのE



Peden M, editor, et al. Geneva: World Health Organization; 2008

事故予防の原則 3つのE



Peden M, editor, et al. Geneva: World Health Organization; 2008

Education 教育

医療者から保護者への啓発

- 個人単位での事故予防
- 施設単位での事故予防



公益社団法人
日本小児科学会
Japan Pediatric Society

一般の皆さまへ

HOME > 一般の皆さまへ > 子どもの予防可能な傷害と対策

子どもの予防可能な傷害と対策

各団体から保護者への啓発



SAFE KIDS
WORLDWIDE
JAPAN


おしらせ プロジェクト 予防のために

事故事例と対策
参考資料・動画

発達 の 目 安	誕生	3か月	4か月	5か月	6か月	7か月	8か月	9か月	10か月	11か月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳
		首がすわる 足をバタバタさせる		離乳食を始める	寝返りをうつ	一人座り	ハイハイをする	つかまり立ち 指で物をつかむ			一人歩き 走る		階段を登り降りする その場でジャンプ 高い所へ登れる			
窒息・誤飲事故	<就寝時の窒息事故> ・うつぶせで寝て、顔が柔らかい寝具に埋もれる ・掛布団、ベッド上の衣類、ぬいぐるみ、スタイなどで窒息		・ベッドと壁の隙間などに挟まれる ・家族の身体の一部で圧迫される ・ミルクの吐き戻しによる窒息		4ページ		5ページ		5ページ		5ページ		4ページ			
	・食事に食べ物で窒息 ・ボタン電池、吸水ボール、磁石などの誤飲 ・医薬品、洗剤、化粧品などの誤飲		・おもちゃなどの小さなもので窒息 ・たばこ、お酒などの誤飲 ・包装フィルム・シールなどの誤飲 ・ブラインドやカーテンのひもなどによる窒息		5ページ		5ページ		4ページ							
転落・転倒事故	・大人用ベッドやソファからの転落 ・抱っこひも使用時の転落 ・ベビーカーからの転落		・ベビーベッドやおむつ替えの台からの転落		6ページ		7ページ		7ページ		6ページ		6ページ		6ページ	
	・椅子やテーブルからの転落 ・階段からの転落、段差での転倒		6ページ		6ページ		6ページ		6ページ		6ページ		6ページ		6ページ	
車・自転車関連の事故	・チャイルドシート未使用による事故 ・車内での熱中症		・車のドアやパワーウィンドウに挟まれる事故		8ページ		8ページ		8ページ		8ページ		8ページ		8ページ	
	・子ども乗せ自転車での転倒 ・自転車で乗せた子どもの足が後輪に巻き込まれる、スポーク外傷		8ページ		8ページ		8ページ		8ページ		8ページ		8ページ		8ページ	
水まわりの事故	・入浴時に溺れる		10ページ		10ページ		10ページ		10ページ		10ページ		10ページ		10ページ	
	・浴槽へ転落し溺れる ・洗濯機、バケツや洗面器などによる事故		10ページ		10ページ		10ページ		10ページ		10ページ		10ページ		10ページ	
やけど	・お茶、みそ汁、カップ麺などでのやけど ・電気ケトル、ポット、暖房器具や加湿器でのやけど		10ページ		10ページ		10ページ		10ページ		10ページ		10ページ		10ページ	
	・ビニールプールやプールなどでの事故 ・池、川での事故、ため池、田水路、排水溝、浄化槽での事故		10ページ		10ページ		10ページ		10ページ		10ページ		10ページ		10ページ	
挟む・切る・その	・エスカレーター、エレベーターでの事故		10ページ		10ページ		10ページ		10ページ		10ページ		10ページ		10ページ	
	・テーブルなど		10ページ		10ページ		10ページ		10ページ		10ページ		10ページ		10ページ	

こどもまんなか
こども家庭庁

こどもの事故防止ハンドブック



事故予防の原則 3つのE



Peden M, editor, et al. Geneva: World Health Organization; 2008

Engineering 技術

例) 熱傷の予防



蒸気レス



転倒止水機能付き電気ケトル

Engineering 技術

例) 窒息の予防



<p>1</p> <p>チャイルドセーフティ製品</p> <p>操作をループ状の操作紐（コードやチェーン）で行わない製品。もしくは円周 30 cm以上（社内基準）のループがない製品。</p> <p>チャイルドセーフティ</p>		
<p>2</p> <p>チャイルドセーフティ部品</p> <p>ループ状になったブラインドのコードやカーテンのタッセルに 6kg(社内基準)の力が掛かるとループが分離する安全対策を施した部品。もしくは子どもが届かない高さに束ねる、触れられないようにできる等で安全が確保される部品。</p> <p>チャイルドセーフティ</p>	<p>6kg(社内基準)の力が掛かると分離するループ状の操作紐（コードやチェーン）</p> <p>セーフティジョイント セーフティボトムキャップ</p>	<p>ループ状の操作紐（コードやチェーン）を危険のない高さに束ねる部品</p> <p>コードウェイト</p>
<p>3</p> <p>セーフティ部品</p> <p>チャイルドセーフティ基準（社内基準）は満たさないが、ループ状になったブラインドのコードに力が掛かるとループが分離する構造になった、人体・製品の保護につながる部品。</p>	<p>セーフティチェーン セーフティコネクター</p> <p>※非色の部分は実物は、黒・グレーまたは半透明色となります。</p>	

タチカワブラインドHPより

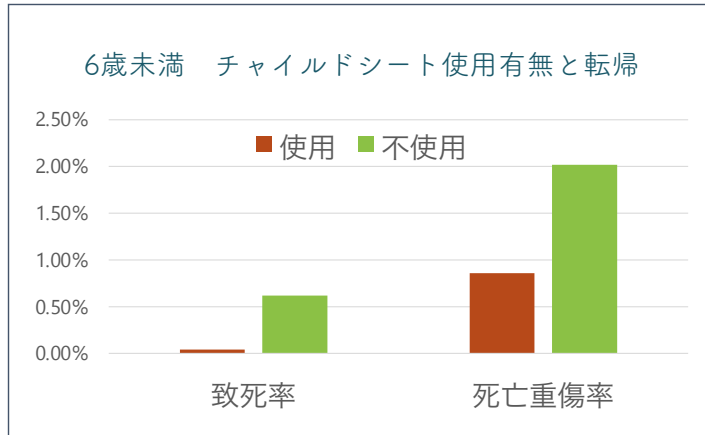
事故予防の原則 3つのE



Peden M, editor, et al. Geneva: World Health Organization; 2008

Enforcement 法制化

例) チャイルドシート



道路交通法第71条の3第3項

自動車の運転者は、幼児用補助装置を使用しない幼児（6歳未満）を乗車させて自動車を運転してはならない

令和4年度 警視庁資料より作成

Enforcement 法制化

子供の安全のため玩具への新たな規制が導入されます

消費生活用製品安全法施行令の一部を改正する政令が閣議決定されました



2023年5月16日 同時発表：独立行政法人製品評価技術基盤機構（NITE）

▶ 安全・安心

本日、「消費生活用製品安全法施行令の一部を改正する政令」が閣議決定されました。本政令は、消費生活用製品安全法の特定製品に新たに磁石製娯楽用品と吸水性合成樹脂製玩具を指定し、技術基準に適合しない製品の販売を規制するものです。これにより、強力な磁力を有する複数個の磁石を組み合わせるいわゆるマグネットセット（写真）や水を吸収することで大きく膨らむ吸水性の玩具（写真）は、販売できなくなります。

既にマグネットセットや水で膨らむボールを購入された方におかれては、同製品を乳幼児に触らせないように十分注意をお願いします。また、仮に同製品が販売されていたとしても、購入しないようにお願いします。

1. 改正の背景

消費者庁・国民生活センター→経産省

磁石製娯楽用品（マグネットセット）については、平成29年から令和4年に、子供が複数個の磁石を誤飲し腸壁を挟んで強力な磁石が引き合うことにより開腹手術による摘出が必要となった事故が11件発生したほか、吸水性合成樹脂製玩具（水で膨らむボール）については、令和3年に、乳幼児がこれらの製品を誤飲したため腸内で大きく膨らみ開腹手術による摘出が必要となった事故が4件発生しています。当該2製品は、仮に事故が発生した場合の事故の危険性が大きく、被害も重大であることから、特定製品へ指定して規制対象とし、技術基準に適合しない製品の販売を規制することとしました。

消費生活用製品安全法では、「消費生活用製品のうち、構造、材質、使用状況等からみて一般消費者の生命又は身体に対して特に危害を及

Enforcement 法制化



国民生活センターHP 強力な磁石のマグネットボールで誤飲事故が発生ー幼児の消化管に穴があき、開腹手術により摘出ー

日本小児外科学会雑誌 2017;53:100-104



2-3.

“こどもに携わる職種”の方が働く 施設での事故予防

本日の内容

こどもに外傷を負わせたら…

事故再発防止プログラム
を実施します!!!

自分の不注意

自分の責任

家族に叱られる・責められる

病院で診療を受ければ、医師や
看護師から注意される・叱られる？

事故再発防止
プログラム?!

どんな叱責を
受けるのか?!

病院等で実施する事故再発防止

1. こどもの事故（けが）が起きた背景まで情報収集して、事故発生の原因の分析を行う
2. 再発防止のための環境整備など「しくみづくり」の知識や方法を保護者に新たに認知し行動してもらう

事故発生時の情報収集 <事故再発防止プログラム>

発生の状況

- ①発生時刻と場所
- ②目撃の有無
- ③事故の原因
- ④家庭での現在の対策

養育環境

- ①世帯や家族の構成
- ②育児の協力体制
- ③保護者の勤務情報
- ④子どもに対するイメージ

生活環境

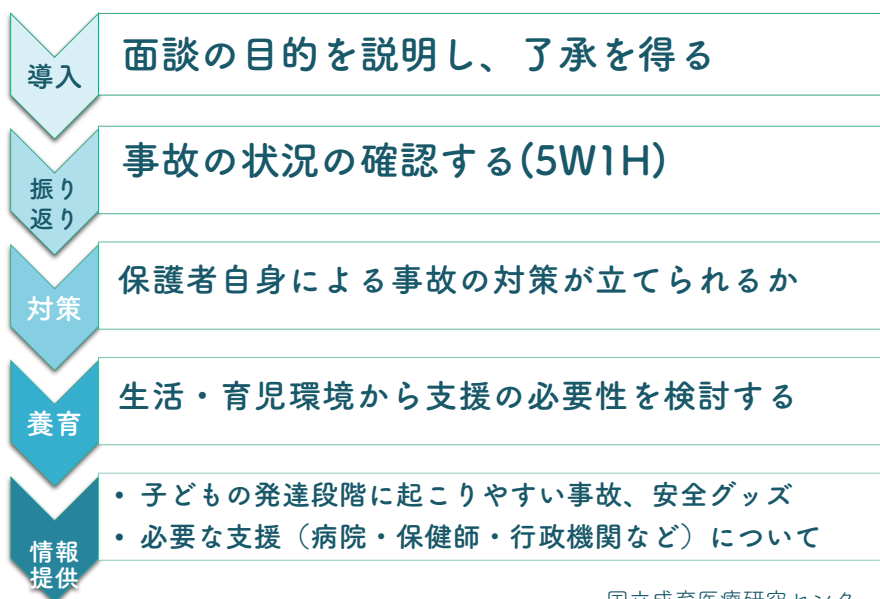
- ①子どもが使う部屋の様子
- ②自宅内での過ごし方
- ③危険と感じる場所の有無
- ④自宅の間取り図

子どもの発達状況

- ①子どもができる行動
- ②保護者の認識

国立成育医療研究センター救急センター

病院等で実施する事故予防の流れ



国立成育医療研究センター救急センター



3. グループワーク

本日の内容

グループワーク1

3歳女兒

16:30

マンション7階 ベランダから墜落

1階の家の方がボートを裏返して干していて、その上に落下した。

診断：背部打撲傷、2日間入院

発生時の情報収集

5W1H

養育環境

生活環境

お子さんの発達

グループワーク1：3歳女兒 墜落

事故発生時の情報収集 <事故再発防止プログラム>

発生の状況

- ①発生時刻と場所
- ②目撃の有無
- ③事故の原因
- ④家庭での現在の対策

養育環境

- ①世帯や家族の構成
- ②育児の協力体制
- ③保護者の勤務情報
- ④子どもに対するイメージ

生活環境

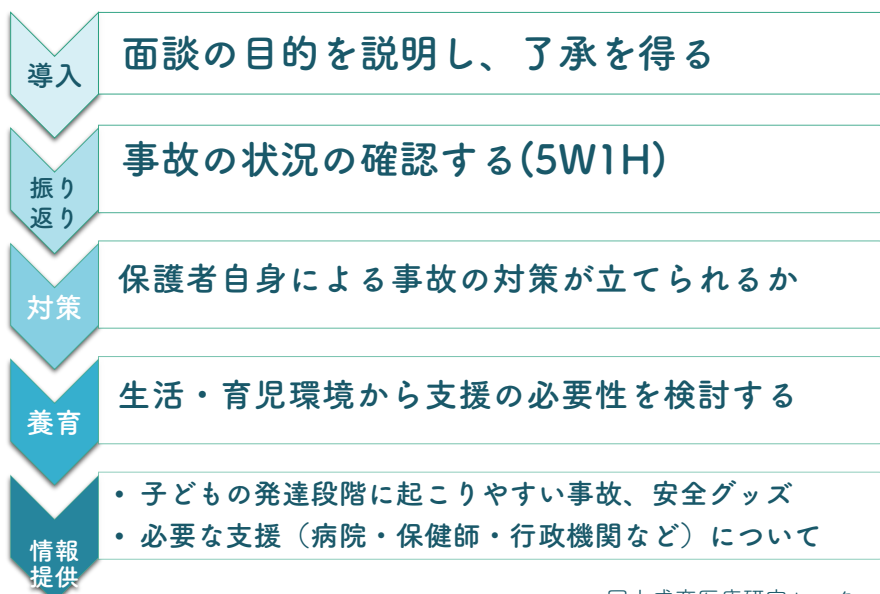
- ①子どもが使う部屋の様子
- ②自宅内での過ごし方
- ③危険と感じる場所の有無
- ④自宅の間取り図

子どもの発達状況

- ①子どもができる行動
- ②保護者の認識

国立成育医療研究センター救急センター

病院等で実施する事故予防の流れ



国立成育医療研究センター救急センター

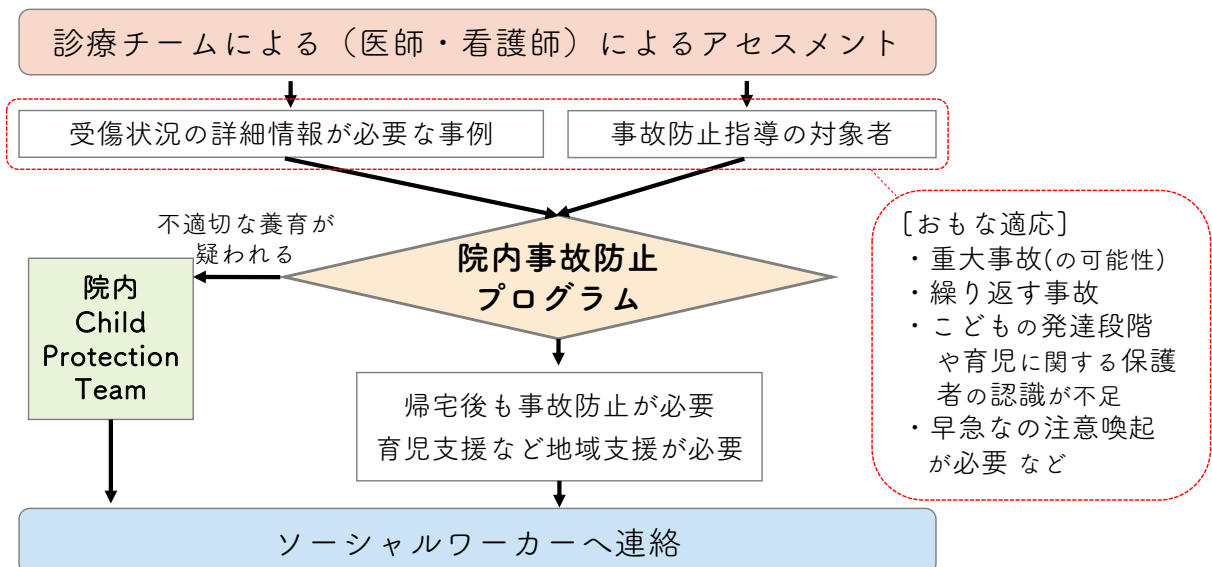
グループワーク1：3女児 墜落

- ・ 本人が一人でいる際に発生した
- ・ ベランダに出るドアは本人が開閉できる（施錠は?）
- ・ ベランダの柵の足元 小さな柵が置いてあった（植木などを置いている）

（警察の鑑識により本人が自分で柵を登り、墜落したと証明された）

- ・ なぜ一人だったのか？
- ・ 本児の発達で特別な状態はあったか？
- ・ 家族構成、両親の養育の状況は？

事故予防プログラムとCPTの連携フロー



植松 悟子, 小児科診療 2022 ; 85(2), 159-163

グループワーク2

7歳女兒

19:00

胸部・腹部・右腕・右大腿部の熱傷（浅達性II度熱傷）

自宅の台所で本人がパスタを茹でていて
鍋をひっくりかえし湯が溢れて受傷

診断：胸腹部、右上下肢熱傷

転帰：熱傷処置のため1週間の入院

発生時の情報収集

5W1H

養育環境

生活環境

お子さんの発達

グループワーク2：7歳女兒 熱傷

事故発生時の情報収集 <事故再発防止プログラム>

発生の状況

- ①発生時刻と場所
- ②目撃の有無
- ③事故の原因
- ④家庭での現在の対策

養育環境

- ①世帯や家族の構成
- ②育児の協力体制
- ③保護者の勤務情報
- ④子どもに対するイメージ

生活環境

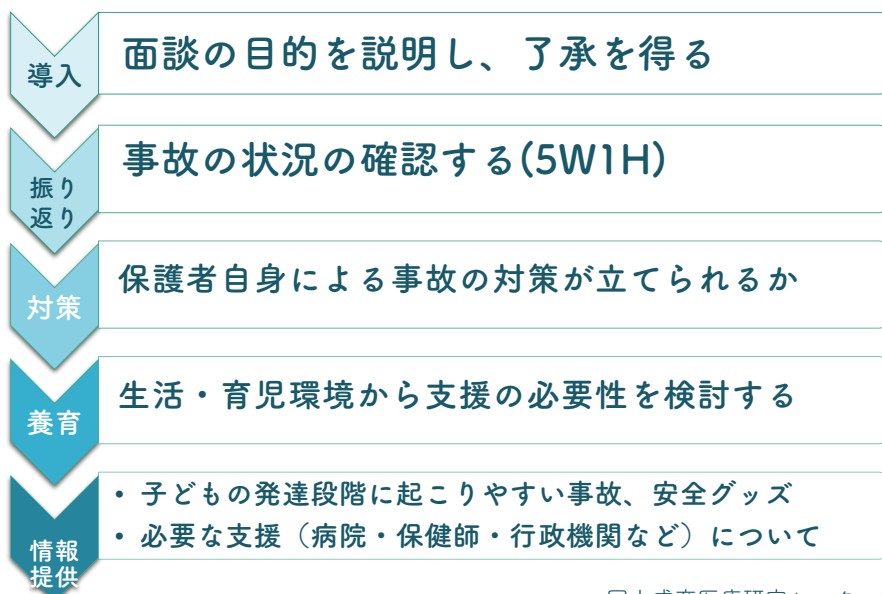
- ①子どもが使う部屋の様子
- ②自宅内での過ごし方
- ③危険と感じる場所の有無
- ④自宅の間取り図

子どもの発達状況

- ①子どもができる行動
- ②保護者の認識

国立成育医療研究センター救急センター

病院等で実施する事故予防の流れ



国立成育医療研究センター救急センター

詳細な情報収集から可能となった支援

7歳女児

熱傷 自宅の台所でパスタを茹でていて受傷

ひとり親、1歳の弟と3人家族

父親が仕事も家事もやっている中で、本児が手伝っていた際に発生した。

→

SWを通して地域へ連携し、

子ども家庭支援センターより家事のためのヘルパーが派遣された

発達 目安	誕生	3か月	4か月	5か月	6か月	7か月	8か月	9か月	10か月	11か月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳		
誕生		首がすわる 足をバタバタさせる		離乳食を始める	寝返りをうつ	一人座り	ハイハイをする	つかまり立ち 指で物をつかむ			一人歩き 走る	階段を登り降りする その場でジャンプ 高い所へ登れる						
窒息・誤飲事故	<就寝時の窒息事故> ・うつぶせで寝て、顔が柔らかい寝具に埋もれる ・掛布団、ベッド上の衣類、ぬいぐるみ、スタイなどで窒息		・ベッドと壁の隙間などに挟まれる ・家族の身体の一部で圧迫される ・ミルクの吐き戻しによる窒息		4ページ		・食事に食べ物で窒息 ・おもちゃなどの小さなもので窒息 ・ボタン電池、吸水ボール、磁石などの誤飲 ・医薬品、洗剤、化粧品などの誤飲		・たばこ、お酒などの誤飲 ・包装フィルム・シールなどの誤飲		5ページ		5ページ		5ページ			
転落・転倒事故	・大人用ベッドやソファからの転落 ・抱っこひも使用時の転落 ・ベビーベッドからの転落		・ベビーベッドやおむつ替えの台からの転落		6ページ		・椅子やテーブルからの転落 ・階段からの転落、段差での転倒		6ページ		6ページ		・ベランダなどからの転落 ・窓や出窓からの転落 ・ショッピングカートからの転落		7ページ		6ページ	
主な起こりやすい事故	・チャイルドシート未使用による事故 ・車内での熱中症		・車のドアやパワーウィンドウに挟まれる事故		8ページ		・子ども乗せ自転車での転倒 ・自転車に乗せた子どもの足が後輪に巻き込まれる、スポーク外傷		8ページ		8ページ		・道路などでの事故		9ページ		9ページ	
水まわりの事故	・入浴時に溺れる		・浴槽へ転落し溺れる ・洗濯機、バケツや洗面器などによる事故		10ページ		10ページ		10ページ		10ページ		・ビニールプールやプールなどでの事故 ・池や川での事故、ため池、田水路、排水溝、浄化槽での事故		10ページ		10ページ	
やけど	・お茶、みそ汁、カップ麺などでのやけど ・暖房器具や加湿器でのやけど		・電気ケトル、ポット		8ページ		8ページ		8ページ		8ページ		8ページ		8ページ		8ページ	
挟む・切る・その	・エスカレーター、エレベーターでの事故		・テーブルなど		8ページ		8ページ		8ページ		8ページ		8ページ		8ページ		8ページ	

こどもまんなか
こども家庭庁
こどもの事故防止ハンドブック

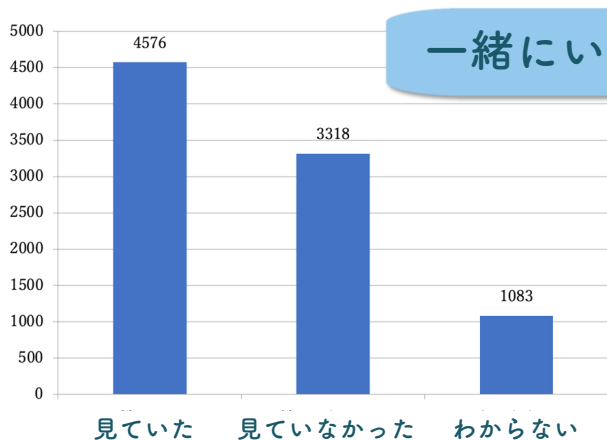


親がちゃんとみてないから…

目を離したから…

本当にそうなの???

大人が目を離さなければ事故は起きない？



一緒にいた → 瞬間を見ていたか？

瞬間を見ていた 51%

- ・一緒にいても事故は起こる
- ・見ていても事故は起こる

令和2～3年度 厚生労働省科学研究費
子どもの傷害情報の解析に基づいた外傷と傷害予防のための研究

病院等で実施する事故再発防止

1. こどもの事故（けが）が起きた背景まで情報収集して、事故原因の分析を行う
2. 再発防止のための環境整備など「しくみづくり」の知識や方法を保護者に新たに認知し行動してもらう

多少、目を離しても重大な事故が発生しない環境づくり

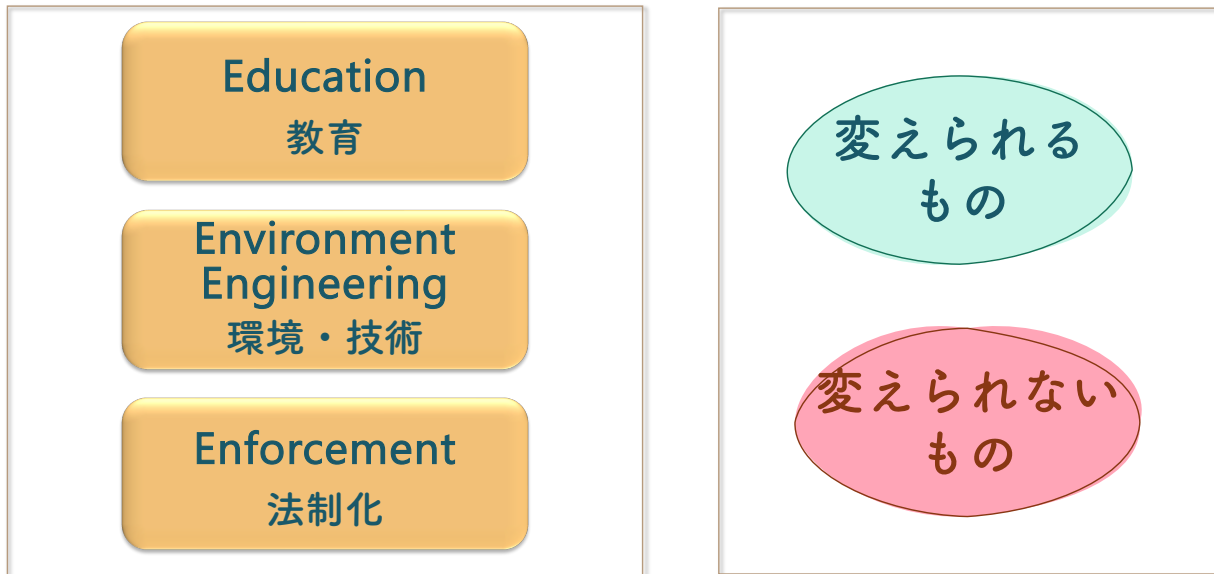
3. 保護者の育児に対する不安を拾い、必要に応じて育児支援(サポート)を検討すること



さいごに

本日の内容

事故予防の原則 3つのEと…



Peden M, editor, et al. Geneva: World Health Organization; 2008

正確な情報に基づいて
その家族とこどもに適切な予防策を講じる

教育、製品や環境改善、法制化、そして育児支援
に繋がる重要な情報源となる

事故予防（事故再発防止）

誰かに責任を負わせることなく、社会で連携して有効な予防体制を整備することを目標とする

多数存在する死亡に至らない事故における予防策は、CDRの検証においても重要な資料となりうる

事故予防（事故再発防止）とChild Death Review